

『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日 時：令和2年7月1日（水）

9：40～11：30（2・3校時）

場 所：出雲市立窪田小学校（図工室）

対象者：同校5・6年 15名

指導者：窪田小：5・6年担任（1名）

島根県立古代歴史博物館：（2名）

1. 主題

古代の人々の生活にふれよう ～勾玉づくりに挑戦～

2. ねらい

- ・出雲の古代の歴史や遺跡について知り、文化財に対する興味や関心を高めるとともに、ふるさと出雲への愛着を高める。
- ・勾玉づくりを体験することで、古代の人々の生活の様子や物づくりの技術について知る。

3. 展開

学習活動	指導者の支援及び留意点
<p>A：座学</p> <p>① ねらいと学習内容 講師紹介 (5分)</p> <p>②古代出雲の時代～奈良時代 (20分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○窪田小周辺の古墳を知る ○奈良時代の窪田小周辺を知る ○奈良時代の食器を観察する <p>③ 勾玉について (20分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○勾玉の由来 ○勾玉の作り方 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級担任が進行する。 ・見通しをもって本時の学習ができるように学習内容を知らせる。 ・講師が進行する ・県内から出土した、実物の奈良時代の食器を見せて、古代の暮らしや技術をイメージする ・勾玉について知る ・古代の勾玉がどのように作られたのか学ぶ ・勾玉作りの工程を知る ・県内から出土した玉を見せて、古代の暮らしや技術をイメージする
<p>10：25～10：40まで休憩。時間的に難しい場合はトイレの時間をとる程度にする。</p>	
<p>B：体験</p> <p>①勾玉づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○場所と用具の説明 ○作業手順の説明 ○作業 <p>② 学習のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○片付け ○質疑応答 ○感想発表 ○アンケート記入 	<ul style="list-style-type: none"> ・講師と学級担任で進行する。 ・天候に応じて、体育館横の犬走りで作業をする。 ・勾玉づくりの工程を知る。 (玉づくりセット)(工具) ・学級担任が進行し、講師が質問に応じる。 ・一方的な説明に終始せず、子どもたちが「気づき」「わかる」よう、質疑応答の対話形式で進行。